

一般職として採用された場合、WCO(世界税関機構)や在外公館、各国税関等、海外での活躍の場があり、税関分野の専門家として男女問わず先輩職員が世界で活躍しています。採用時、語学力が十分でなかった職員でも、採用後の研修等を通して語学力を高め、海外で活躍している職員もいます。具体的な赴任先は以下のとおりです。(総合職を含む)

